

熊本大学大学院人文社会科学研究所

チムディン シンジルト Shinjilt Chimedyn 教授 講演会

モンゴル出身の文化人類学者として日本で活躍されているシンジルト先生は、狩猟文化の調査に人吉球磨を訪れ、長年にわたり猟友会との交流を深めてくださっています。文化人類学とは、どのような学問でしょうか？この講演会では、シンジルト先生のお話を聞き、これまで当たり前に行ってきた狩猟と食の意味を新たな視点でとらえ、暮らしや文化としての魅力を探っていきます。

日時 2021年9月21日 午後3時～午後5時
場所 えびす広場交流館石倉
(熊本県球磨郡多良木町大字多良木 1542-1)

演題 人類学者がみた人獣関係——アジア草原から九州の山へ

参集者

上球磨4町村(多良木、湯前、水上、あさぎり)の
食にたずさわる事業者 狩猟関係者 行政関係者 など



シンジルト先生のプロフィール

1967年 内モンゴル自治区生まれ
2002年 一橋大学大学院博士課程修了、博士
2006年 熊本大学文学部助教授
2014年 同大学教授

著書に『オライトの民族誌——内陸アジア牧畜社会におけるエコロジーとエスニシティ』(著)、『動物殺しの民族誌』(共編)、『狩猟の民族誌——南九州における生業・社会・文化』(編)などがある。

■主催 美食の森たらぎジビエ協議会

■後援(決定) 多良木町役場、人吉新聞社、KKTくまもと県民テレビ、上球磨猟友会

申込み・お問合せ先

美食の森たらぎジビエ協議会 村上武春 (070-2343-7302)
池田喜久男(090-2515-1941)